

「埋蔵文化財」略して「まいぶん」！

その名のとおり、土に埋もれた文化財です。「遺跡」といった方が、なじみがあるかもしれません。

私たちは、何百年何千年も前に活動した人びとの痕跡を、文化財保護法に基づき調査、記録し、未来につなげる大切なしごとにあたりさわっています。しかし、こうした遺跡は、みなさんの生活のすぐ近くにあるのですが、私たちの活動とともにその内容をあまり知られていません。今回、同様のしごとを行っている東海・北陸の8団体が、共同で「まいぶん」を知っていただく様々な企画を開催します。みなさんの身近にある「まいぶん」。この機会に、一度参加してみたいはかがでしょうか。

富山県埋蔵文化財センター 特別展開催中！

令和4年
10/7
金

令和5年
1/26
木

入館無料

〔開館時間〕 9:00~17:00
〔休館日〕 金曜日・12月28日※・1月4日※

令和4年度特別展 金属から見る富山の歴史

〜こがね・しろがね・あかがね・くろがね・あおがね〜

高岡市佐谷古墳群金環
高岡市開群大高遺跡鉄瓶

高岡市・小矢部市石名田木舟遺跡龍飾金具
射水市田山遺跡鉄短剣

上市町中小泉遺跡小型仿製鏡
立山町別山山頂遺跡銅製仏頭

五金

こがね(金)・しろがね(銀)・あかがね(銅)
くろがね(鉄)・あおがね(錫)

私たちが使っている道具は、どのような金属がもちいられ、今に至っているのでしょうか。本展示では、旧石器時代から近現代までの出土品を通して、金属との出会いから金属加工の技術など金属をめぐる本県の歴史を紹介します。

展示の構成

第1章 金属との出会い

私たちは、弥生時代に銅と錫の合金である青銅器や鉄器に出会い、金属を祭祀や権威を示すモノ、武器・馬具などの利器として活用するようになりました。富山県では、弥生時代後期に射水市開山遺跡の鉄短剣や上市町中小泉遺跡の小型仿製鏡といった金属器が出土しています。

第2章 色々な金属製品

1 生活用具

鉄瓶、匙、鉄...

2 装身具

金環、銀環、かんざし...

3 武具・馬具

鏃、刀、挂甲...

4 農工具

鋤、鋸、金鋤、釘...

5 信仰用具

鏡、仏頭、鈿口...

6 銭貨

和同開珎、六道銭...

富山市古倉8遺跡鏡
高岡市開群大高遺跡鉄瓶
高岡市・小矢部市石名田木舟遺跡龍飾金具
射水市田山遺跡鉄短剣
上市町中小泉遺跡小型仿製鏡
立山町別山山頂遺跡銅製仏頭
高岡市佐谷古墳群金環
高岡市開群大高遺跡鉄瓶

記念講演

第3章 加工の技術

金属を取り出し、加工し、思い通りのカタチにするには、高度な技術が必要です。金属を叩いて成形する鍛造や、金属を溶かして鋳型に流し込む鋳造などの技術があります。

「古墳時代の軍事と外交」
講師：田中 晋作 氏
(山口大学客員教授)
日時：令和4年10月23日(日)13:30~
場所：当センター会議室

「製鉄遺跡が語るもの」
講師：関 清 氏
(元富山県埋蔵文化財センター所長)
日時：令和4年12月11日(日)13:30~
場所：当センター会議室

※演題は変更になることがあります。※マスタの着崩、アルコールによる消毒等、新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご協力をお願いします。※新型コロナウイルス感染症拡大状況によって入場制限や予定を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 東海・北陸ブロック加盟機関

<p>①富山県埋蔵文化財センター ところ 富山県富山市 茶屋町 206-3 でんわ 076-434-2814</p>	<p>②福井県教育庁 埋蔵文化財調査センター ところ 福井県福井市 大畑町 97-21-3 でんわ 0776-53-7977</p>	<p>各団体の詳細はHPをご覧ください</p>
<p>③愛知県埋蔵文化財調査センター ところ 愛知県弥富市 前ヶ須町野方 802-24 でんわ 0567-67-4164</p>	<p>④三重県埋蔵文化財センター ところ 三重県多気郡 明和町竹川 503 でんわ 0596-52-1732</p>	<p>⑤東浦町郷土資料館 東浦町埋蔵文化財センター ところ 愛知県知多郡 東浦町大字石浜 字桜見台 18-4 でんわ 0562-82-1188 ※R4.11.21 ~ R5.1.4 まで休館</p>
<p>⑥安城市埋蔵文化財センター ところ 愛知県安城市 安城町城堀 30 でんわ 0566-77-4477</p>	<p>⑦津市埋蔵文化財センター ところ 三重県津市 安東町 1225 でんわ 059-229-0210</p>	<p>⑧松阪市文化財センター (はにわ館) ところ 三重県松阪市 外五曲町 1 でんわ 0598-26-7330</p>